

会議に関する事項

1. 令和4年度の評議員会の開催状況は、次のとおりである。

会 議	開催年月日	議 決 事 項
第1回	令和4年4月13日	・評議員及び監事の選任の件(決議の省略の方法による)
第2回 (定時評議員会)	同年6月28日	・令和3年度決算に関する書類について承認を求める件 ・役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程一部改正の件

2. 令和4年度の理事会の開催状況は、次のとおりである。

会 議	開催年月日	議 決 事 項
第1回	令和4年4月1日	・令和4年度評議員会の目的である事項等について議決を求める件(決議の省略の方法による)
第2回	同年6月14日	・令和3年度事業報告及び決算報告について承認を求める件 ・定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について議決を求める件
第3回	同年11月8日	・令和4年度収支補正予算(第1号) (決議の省略の方法による)
第4回	同年12月21日	・職員給与規程一部改正の件 ・令和4年度収支補正予算(第2号) (決議の省略の方法による)
第5回	令和5年3月17日	・組織規程一部改正の件 ・職員就業規則一部改正の件 ・職員給与規程一部改正の件 ・特定費用準備資金等取扱規程制定の件 ・特定資産取得・改良資金の積立てについて承認を求める件 ・令和5年度事業計画について承認を求める件 ・令和5年度収支予算等について承認を求める件

令和4年6月28日

令和4年度 定時評議員会



1. 新役員の紹介
2. 理事長あいさつ
3. 常務理事から令和3年度事業報告及び決算報告並びに写真等による作業の様子等の説明
4. 報告事項（令和4年度事業計画及び収支予算ほか）
5. 質疑応答（一部）

質 問	回 答
し尿収集世帯が減少していき、収集箇所が虫食い状態になっていくなかで、収集距離に変化はあるのか。	1か所止めて3～4件収集できたのが、1件収集して次の場所へ行くので、1日1車当たりの走る距離は以前と比べると長くなっている。
公衆トイレにゴミ等を投入する人がいるということだが、どのように防ごうとしているのか。	基本的に、注意喚起の張り紙を貼っているが、それでも改善されない場合には所管課へ報告している。
ごみの持ち込みの件数の状況について、去年は巣ごもり需要による断捨離などで増えていたが、3年度は落ち着いたというこ	2年度、3年度ともに新型コロナによる巣ごもりで持ち込みが多かったが、3年度は、2年度に比べると落ち着いた。しかし、コロナ禍前の元年

とか。	度と比べると多い状況にある。
剪定枝の収集はうまく回って、循環型の利用は促進されているか。	令和3年度は、54,000kgのチップを作り、喜入グリーンファームに持っていき、雑草防止のため2重3重に撒いて処理している。

令和4年6月14日

令和4年度 第2回理事会



1. 新役員の紹介
2. 理事長あいさつ
3. 決議及び承認（令和3年度事業報告及び決算報告の説明と承認決議）
4. 事務局からの報告事項
5. 質疑応答（一部）

質 問	回 答
地域コミュニティ公園管理事業により、公衆トイレの清掃受託数が減少傾向にあるが、どのように捉えているか。	地域活性化につながるのが良い方面である一方、受託数の減少には不安もある。しかし、財団が長年培ってきた清掃のノウハウがあるので、他との競争においても有利に働くと考えている。
職員のアルコールチェックについて、どのような取り組みを行っているか。	県からは、10月より検知器を用いて行うように指導がなされているが、財団では、既に検知器を用いて入社時と帰社時にチェックを行っている。

<p>剪定枝収集が前年度と比較して減っているのはどのように分析しているか。</p>	<p>前年度は、事業の初年度で市民もまだ認識が浅く、規格外のものを多く収集してきたが、受付及び収集時に丁寧に説明を行った結果、市民の理解度が上がり減ってきた。</p>
---	---

令和5年3月17日

令和4年度 第5回理事会



1. 理事長あいさつ
2. 議事
 - (1) 組織規程、就業規則及び給与規程の一部改正
 - (2) 特定費用準備資金等取扱規程の制定及び特定資産取得・改良資金の積立てについての承認
 - (3) 令和5年度事業計画及び収支予算の承認
3. 事務局からの報告事項
4. 質疑応答（一部）

質 問	回 答
剪定枝の粉碎業務について、横井埋立処分場から南部清掃工場内に移すことによるどのような変化があるか。	民家が近かった横井埋立処分場から、工業地域にある南部清掃工場内に移すことにより粉碎機の稼働能力を上げることができ、より多くの剪定枝をチップ化することができる。
剪定枝を粉碎する際に、フレコンバックの	傾いて事故にならないように十分気を付

<p>取り扱いに注意するようにしてください。</p>	<p>けて作業を行っていく。</p>
<p>整備管理者が複数配置されるが、その効果をどう考えているか。</p>	<p>タイヤ及びオイルの交換等が適切に行われ、修理の外注については専門的な指摘を行うこともできる。日常業務においては、職員に対して専門的な見地による研修が行えることから、確実な業務が推進できると考えている。</p>